Link つながる Live 生きる Learn 学ぶ Labour 労働 Liberty 自由

宝塚市立男女共同参画センター・エル 2019年7月**Vol.39**

宝塚市立男女共同参画センター・エルは、すべての人が個人として、性にとらわれず、自分らしくいきいきと 充実した生活を送ることができる「男女共同参画社会」の実現を目指すための施策推進の拠点施設です。 センターの愛称"エル"は上記の5つのLの頭文字をとったもので、市民からの公募で決定しました。

特集

男女共同参画スタディーズ 2019

 「ジェンダーと子どもの人権とは」

 田上時子 NPO法人女性と子どものエンパワメント関西理事長

 「自分らしく生きる」 ~ LGBT ってなんだろう?~

 藤原 直さん LGBT活動家 (ライフビジョンコーチ)

 講座案内: 8~11月

 情報図書: 新刊案内

 施設利用案内

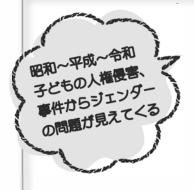
P. 1

P. 2 ~ P. 3

P. 4 ~ P. 7

P. 7

P. 8





NPO法人女性と子どものエンパワメント関西 理事長 田上 時子

「ジェンダーと子どもの人権とは」

ー男女共同参画スタディーズ 2019 第1回講座(概略)ー

日本で生まれ育ち、昭和の後半はカナダでテレビの仕事に携わってきた私が帰国したのは 1988年9月(昭和63年)です。以来平成の31年間、子どもの問題を見てきました。

子どもを見ているとジェンダーの問題がよく見えてきます。暴力の加害者の多くは男性です。 被害者の多くは女性と子どもです。このことは生物学的な差異によるものでしょうか。何が暴力性をつくるのでしょうか。

男の子は「泣いたらあかん」「我慢しろ」、と感情を抑えることがよしとされ、女の子同士なら大人になっても自然に受け入れられる(手を取り合う)といった身体的コミュニケーションも、男らしくないことであるかのように教えられてきました。

感情を抑さえつけられることで、豊かな感情が育っていないと、人は些細な事が耐えられず感情のコントロールが出来なくなってしまいます。

暴力の元は感情です。ジェンダーや感情の問題は親の責任が重大ですが、子どもの問題は親の問題、親の問題は社会の問題でもあります。 私達は子どもを取り巻く激変する環境に向き合っていかなければなりません。情報や物が溢れていく事で社会は複雑化し、人はストレスを感じ生きづらくなります。

子どもたちを、子どもの最大の人権侵害である子 どもへの暴力の被害者にも加害者にもしないため には、私達大人がジェンダーを理解し、エンパワ メントを実践し、メディア・リテラシーを高めて いく必要があります。

特集

男女共同参画スタディーズ2019

「自分らしく生きる」

~ LGBT ってなんだろう?~



LGBT活動家 藤原 直さん

私の名前は藤原直(ふじわら なお)、LGBT の T(トランスジェンダー) で、セクシャリティは「FTM」です。FTM というのは "Female to Male"、Female は女性 Male は男性で女性から男性になったひと」という意味です.

幼児期~思春期

幼いころから自分のことを男の子だと思っていて男子トイレで立ちションを試みたり、女の子のようなソックスのレースがいやでハサミで切ってしまい叱られたりしていました。小学校高学年の頃、本当は女の子が好きだったのですが、それを言ってはいけない空気を感じ始め、当たり障りのない答えを用意するようになりました。けれど次第に嘘を積み重ねる毎日に辛さを感じ始めました。

ある日5、6人のクラスメートに囲まれ、「藤原は『おとこおんな』だから男子トイレに閉じ込めてやろう」と、手足をつかまれ男子トイレに押し込まれました。誰かが先生を呼んできてくれて助かったのですが、先生は私に「藤原さんも、もう少し女の子らしくしないと」と言ったのです。私は【自分らしい自分】を否定されたように感じ、とてもショックでした。この日を境に私は自分を表に出さないようになりました。



さらに思春期に身体が女性らしく変化してくる事に嫌悪感を感じて、日常的に胸を潰そうと叩いてみたり、布テープでぐるぐる巻きにして、気持ちを落ち着けようとしていました。胸を隠すためになった猫背は、いまだに治っていません。

勉強や部活で抜きんでることにより認めてもらわないと、存在が許されないと感じるほど、自己肯定感が落ち込んでいました。高校3年のとき、マンションの屋上に上がり、ここから飛んだら全部終わって楽になれると思いました。靴を脱いで揃え、20~30分迷っているうちに、「本当の自分を誰にも見せないまま人生終わってしまっていいのか」「親も悲しむんじゃないか」と思い至り、なんとか自死は思い留まりました。

まだどこかで、自分が我慢して何事もなく男性と結婚して子どもを産み、普通の人生を歩めば丸く収まるのではという気持ちもあり、化粧して男の子とデートもしてみましたが、どうしても恋愛は出来ませんでした。

カミングアウト

カミングアウトとは自分が性的少数者だと誰かにうちあけることを言います。

初めてカミングアウトした相手は、ワーキングホリデーで暮らしたニュージーランドで出会いパートナーとなった、男性としかお付き合いしたことのない女性でした。カミングアウト兼お付き合いしたいという告白ですからNOと言われたら関係も終わります。勇気を奮い起こし、「心は男性で体は女性だけど将来は男性として生きていこうと考えているので付き合ってほしい」と伝えました。そのひとは「ああ、そうなんだ、直ちゃんは直ちゃんなんだからいいんじゃない?」と言ってくれました。その言葉を聞いて、今まで押さえ込んできた感情が初めて溢れ出て号泣してしまいました。たった一人でも(あなたはそのままでいいよ)と言ってくれるひとがいたらこんなに生きやすいんだと知りました。この時のことは「自分らしく生きる」という私の原点につながっています。

母には2年後にニュージーランドから電話でカミングアウトしました。しばらくの沈黙の後、母は「そうじゃないかと思ってた」と言いました。母は電話を切った後泣いていたかもしれません。でも再会までの期間に母は母なりにLGBTのことを本で調べたり勉強会に行ったりして学んでくれたようで、なんとか受け入れようと努力してくれていたようでした。

父にはその5年後、私が身体の治療を始める直前にカミングアウトしました。やはり両親からいただいた、肉体的には健康な体にホルモンを打ったり臓器を摘出したりするわけですから、父にもわかってほしいという思いがありました。責められることへの不安や怖れはありましたが、父から言われたことは次の2つでした。

1つは、性別を変えて仕事をすることは簡単なことじゃないと思う。職場でも差別があるかもしれないし、受け入れてくれないところもあるかもしれない。それでもちゃんと自分の得意なことや好きなことを活かして仕事をして生きていってほしい。

もう1つは、父母がいなくなった後、一人になってしまうので、心から信頼して支え合えるパートナーや友達を見つけてほしい。ということでした。

父が言ってくれた2つの事はLGBTであるかどうかに関わりなく、親が子どもに愛情をもって伝える言葉だったので、本当にうれしかったです。



男女共同参画スタディーズ2019

「自分らしく生きる」

~LGBTってなんだろう?~ LGBT活動家 藤原 直さん

レインボーフラッグ

6色の虹色の旗はLGBTのシンボルです。性的少数者の尊厳を示したり、権利を求めるパレードのときに使われます。日本でも東京で4、5月の連体にレインボープライドというパレードが開催されていますし、関西では10月に扇町公園でレインボーフェスタが開催されます。

ALLY (アライ) になるには

アライとはLGBTを理解・支援する人、理解・支援する立場を明確にしている人を言います。レインボーフラッグを持っていることで私はアライだという意思を表明することができます。これを身に着けている人がいることで、皆さんからは見えなくてもLGBT当事者は気持ちが楽になり、安心することができます。例えば言葉がわからない国の空港に着いた時、【私は日本が大好きで日本語が話せます。もしなにか困ったことがあったらいつでもお手伝いしますよ】と書かれた服を着ていたり、なにかしら見える形でそれを示してくれたらすごく安心すると思うのです。それと同じようにこの旗を考えていただけたらいいと思います。皆さんがこれを持っていてくださるだけで、悩んでいる当事者が「LGBTのことを学んでくれている人がいる」と気づいたり、明日も頑張ろうとか自分らしく生きよう、と思えるメッセージになります。是非この機会に何かお持ちいただけたらと思います。

最近の調査では性的マイノリティは11人に1人 左利きのひと、AB型のひとと同じ位の割合 気づいていなくても、きっとちかくにいるはず

目に見えない違いは本当に色々な背景から成り立っていると思います。そこに思いやりを持って接することで、自分の世界が広がったり、色々なものに優しくなれるのではないかと思います。LGBTのことも含め、今後の皆さんの幸せに繋がるようなことを今日のお話から得ていただけたならうれしいです。

2019年6月22日

でも私のようにカミングアウトがうまくいくひとばかりではありません。身近なひとが理解してくれなかったり、オープンにできない環境や地方もまだまだあると聞いています。アメリカでは、多くのLGBTの若者が保護者から拒絶されて、家から追い出されホームレスになっています。さらに、アメリカの主要都市でホームレスの若者の約40%が、自分自身をLGBTもしくは、性的少数者と認識しているというデータもあります。

アウティング

アウティングとは本人の了解なしに、その人のセクシュアリティ(性的指向、性自認)を他人に話すことを言います。私も会社員時代当時の社長にアウティングされたことがあります。私が入社した直後に勝手に全社員に私が女性から男性になるための手術のために国外に行くことを知らせてしまったのです。社長は、面接時も私のセクシュアリティに心から寄り添ってくださっていて、このアウティングは、善意からのものでした。ただ、LGBTに関する知識がなかったこと、私自身の希望を聞かずに勝手に話してしまったことで少なからずショックを受けました。

実際に、2015年には、一橋大学の学生がアウティングによる誹謗中傷が原因で当事者の自死といった重大な結果になってしまっています。大切なのはLGBTの基本的な知識を持つこと、そして当事者本人がどうしたいかを尊重することです。相手の見えない部分への思いやりを持った想像力がとても大切だと感じています。



性の在り方は1人1人違う 身体の性,心の性、好きになる性、表現する性 人それぞれ。

男女共同参画スタディーズ第2回は、LGBT当事者としてコーチングや各地での講演、ラジオパーソナリティなどの活動で、自分自身を認め夢を実現するサポートを続けている藤原直さんにお話を伺いました。笑いありワークありの和気あいあいとした雰囲気の中、藤原さんの体験談に心を揺さぶられ、自分事として感じることができた貴重な機会となりました。

また藤原さんは各国を旅して見てきたLGBTについての先進的な取り組みについても発信しておられます。藤原さんが将来は拠点とすることも考えているニュージーランドの現状や、カナダの通称ゲイストリートにあるLGBT支援センターQMUNITY(キューニティ)は、資金集め専門のスタッフ(ファンドレイザー)を置くことで、長い間安定的に運営を続けているというお話、当センターで定期的に開催している子どもへの暴力防止プログラム(CAP)とも共通点の多いオランダの〇歳からの性教育など、講演終了後も興味深いお話が尽きませんでした。

現在週3日大阪市の保育士として働いている藤原さん。お話にもあったように性自認の問題は3歳と幼いころから始まっています。 (セクシュアリティや当事者の個人差もあります)

ひとり親、祖父母が保護者をしている、外国籍の子どもの増加など、多様性を受け入れ自分も他者も大切にするための幼児期から の教育はますます大切になってきます。今後は保育士や保護者のためのセミナーにも力を入れていきたいとのことでした。

講座案内 8月~1月

講座はすべて

参加費・保育は無料です

申込み電話番号: 0797-86-4006

ほっとサロン

7月18日 • 9月19日 • 11月21日 • 2020年1月16日 (木曜日) 各 13:30~15:30

親子で楽しむキッズルーム

プレイルームでお子さんを遊ばせながら、気になる事を話してみませんか

「こんな時どうしてる?」「それ試してみよう!!」子育てが楽しくなるヒントが、きっと見つかります☆ 親子遊びや絵本の読み聞かせ、簡単な工作など楽しいこといろいろ。 ♪キッズルームでお待ちしています♪

開催日	フリートークのテーマ	受付開始日		
7月18日	みんなで話してみよう!「いやいや・ぐずぐず」の時	7月3日(水)		
9月19日	何でも話してみよう♪皆どうしてる?こんな困った時	9月3日(火)		
11月21日	月 21 日 話してリフレッシュ☆ ☆わたしの息抜きの仕方			
1月16日	親子で一緒に♪ ふれあいあそび 寒い日の過ごし方	12月24日(火)		

●対象:乳幼児と保護者 10組 ●進行:NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西 スタッフ

8月27日(火曜日) 10:00~12:00

7月3日(水)から受付

わたしに戻る 読書の時間

情報・図書コーナーにある図書や雑誌を読んでリフレッシュ、子育てからちょっと一息、時には『ママ』から『わたし』に戻る時間を過ごしてみませんか。

●対象:子育て中の女性 20人

●保育:15人(1歳~就学前まで) 要予約・先着順

9月26日(木曜日) 10:00~12:00

8月5日(月)から受付

(2006年/イラン/92分)

女性が男性のスポーツをスタジアムで観戦することは禁止されているイラン。そんな中、代表チームのワールドカップ出場を 賭けた大事な一戦が、首都テヘランで行われることに。スタジアムで試合を観戦するために少女たちが考えた策とは?!

●対象:子育て中の女性 30人 ●保育:15人(1歳~就学前まで)要予約・先着順

起業・就労セミナー

9月3日(火)から受付

10月19日・26日・11月2日(土曜日) 全3回 10:00~12:00

シングルマザー応援! 仕事と子育て 私のライフ&マネープラン

シングルマザーになると、就労のことやお金のこと、将来の不安もたくさんあるけど前向きに!仕事と子育ての両立をめざして、ライフプランを考えてみませんか。

10月19日	知っておきたい制度と知識 〜シングルマザーの悩み、取り巻く現状〜	中野冬美さん ひとり親家庭相談員 キャリアコンサルタント	
10月26日	ライフプラン I どうしたらいい?教育費と奨学金の最新情報	加藤葉子さん 女性とシングルマザーのお金の	
11月2日	ライフプランⅡ 今から出来る!かんたん家計管理と貯金をふやす方法	専門家・ファイナンシャルプラ ンナー	

●対象:女性30人(シングルマザー、プレシングルマザー、テーマに関心のある方など)

●保育:15人(1歳~小学6年まで)要予約・先着順

清座案内 8月~1月

講座はすべて

参加費・保育は無料です

申込み電話番号:0797-8 6-4 006

子育て支援者養成講座

8月5日(月)から受付

10月3日・10日・17日・24日・31日(木曜日) 全5回 10:00~12:00

孤立する親子を支え、子どもの多様性を尊重し、子どもが地域ですこやかに成長するためにはどのようなサポートが必要なのか。 ジェンダーの視点から、 地域で活躍できる子育て支援や、 保育ボランティアについて学びます。

10 月3日	子どものエンパワメント・ジェンダー NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西 理事長 田上時子さん			
10月10日	10日 乳幼児の保育、保護者への対応 保育ボランティアの心得 三田市小規模保育施設「ミルクたんぽぽ園」園長 小泉雅子さん			
10月17日	子どもの心をはぐくむ絵本の読み聞かせ/保育で使える手遊び、わらべ歌 NPO法人「絵本で子育て」センター 絵本講師 栗本優香さん/ 伝承遊び指導者 梅谷美子さん			
10月24 日	ヒヤリハットの対処方法 乳幼児の健康・発達 NPO 法 人はんもっく 理事長 福井聖子さん			
10月31日	「保育グループどれみ」活動内容 /ふりかえり 保育グループどれみ代表 位上幸子さん/田上時子さん			

●対象:テーマに関心のある方 30人(子育て支援、保育ボランティアに関心のある方、現在されている方など)

●保育:10人(1歳~就学前まで)要予約・先着順

男性セミナー

11月9日(土曜日) 10:00~12:00

10月3日(木)から受付

男性のためのワーク・ライフ・バランス講座 時間と仕事の効率術

タイムマネジメント(時間管理)や業務の簡略化の考え方、職場でのコミュニケーションについて解説します。

講師:槙本 千里 さん ワーク・ライフ・バランスコンサルタント/オフィス hintlink 代表

●対象:テーマに関心のある男性 30 人 ●保育:10人(1歳~就学前まで)要予約・先着順

11月30日(土曜日) 10:00~12:00

10月3日(木)から受付

*パパ講座*もっと気楽に!子育てを楽しもう!

「もっと子育てを楽しみたい!」というパパに、子どもがもっとパパを好きになる"子育てのタネ"で子育てがもっと面白くなります!

講師: 和田 のりあき さん マジックパパ代表/NPO法 人ファザーリング・ジャパン関西 初代理事長

●対象:テーマに関心のある男性 30 人 ●保育:10人(1歳~就学前まで)要予約・先着順

12月14日(土曜日) 10:00~11:30

11月5日(火)から受付

ワクワク!パジック!パパと一緒に☆ コミュニケーションマジック☆

"マジックパパ"こと和田のりあきさんが、秘伝のマジック(?!)を伝授します。身近なものでできる道具を手作りし、練習して披露してみましょう!

講師:和田 のりあき さん マジックパパ代表/NPO法 人ファザーリング・ジャパン関西 初代理事長

●対象:パパと子ども (小学生) 15組 ●保育:10人(1歳~就学前まで)要予約・先着順

講座案内 8月~1月

講座はすべて

参加費・保育は無料です

申込み電話番号:0797-86-4006

親子育ちセミナー

10月3日(木)から受付

11月23日(土・祝)・24日(日) 全2日間

3歳からの CAPワークショップ

CAP とは子どもが暴力から自分を守るためのプログラムです。就学前のプログラムでは、人形を使い楽しく安心して学べる よう配慮しています。子どもへの暴力は、小さな子どもが標的となるケースが多く早い時期から CAP を学ぶことが有効です。

●こどもワーク 全2日間

3歳~就学前の子ども 15人 ※子どもが参加される場合は必ず保護者の大人ワークへの参加が必要です。 11月23日(土・祝) 13:30~15:00: 子どもの権利・いじめロールプレイ・誘拐ロールプレイ 11月24日(日) 13:30~14:00: 性暴力ロールプレイ ※保護者は別室で待機

●大人ワーク 1日のみ

子どもに関わる大人の方・保護者 30人

11月23日(土・祝) 13:30~15:00: 子どもへの暴力とは・CAP について・ロールプレイの実演など ※保育は11月23日のみ 10人(1歳~就学前まで) 要予約・先着順

市民力開発講座

10月3日(木)から受付

11月14日(木)~12月12日(木) 全5回

私たちの"エンディング"を考える

認知症になっても、シングルになっても、住み慣れたまち宝塚で、安心して暮らし続けるためにできることは何か。 一緒に考えてみませんか。

●対象:テーマに関心のある方 40人 ●保育:10人(1歳~就学前まで)要予約・先着順

宝塚市男女共同参画プラン推進フォーラム

8月5日(月)から受付

10月14日(月・祝)13:30~15:00(開場 13:00)

-----写真で伝える世界、東北の今---

~置き去りにしない 紛争地・被災地の声~

伝えることを諦めず、少しずつ知ってもらうことを広げたいー。

フォトジャーナリストとして世界の紛争地・被災地で取材活動を行い、写真と共に伝える仕事を続ける安田さん。様々な 壁に突き当たりながらも取材を続ける中で、見えてきたこと、今世界で起きていること、写真を通して「これから」の思 いを語ります。

【講師】 フォトジャーナリスト 安田菜津紀さん



1987年神奈川県生まれ。

Dialogue for People (ダイアローグフォーピープル) 所属フォトジャーナリスト。 16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで 貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、 日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市 を中心に、被災地を記録し続けている。

著書に『写真で伝える仕事 -世界の子どもたちと向き合って-』(日本写真企画)、 他。上智大学卒。

現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

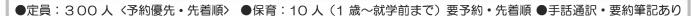
【会場】ソリオホール(阪急・JR宝塚駅下車すぐ)

【申込】電話またはセンターHPから受付 Tel 0797-86-4006

※ 8月5日(月) AM9: OOより受付開始 お申し込みは同時に2名様までの申込受付とさせていただきます。 回より







エル・フェスタ

☆入場無料☆

申込み電話番号:0797-86-4006

IN•JIZ9

8月24日 10:00~15:00

8/3(土)から受付 詳しくは HP をご覧ください。

主催:宝塚男女共同参画センター連絡協議会・宝塚市立男女共同参画センター

赤ちゃんマッサージ&親子リズム体操	みんなおいでよ!絵本タイム	
10:00~11:30 ※予約+当日受付	13:30~15:00	
ちくちくぬい ぞうきんと小物入れ	工作& ふぁみっこ ゲームコーナー	
10:00~12:00 材料費: ぞうきん100円・小物入れ100円	13:30~15:00	
フリーマーケット	アニメ上映「地球との約束」・実験	
10:00~12:30	13:30~15:00	
「親子で遊ぼう!みんなで遊ぼう!」	健康吹き矢体験! ※大人のみ	
10:00~13:00 オープンプレイルーム	14:00~15:00 参加費:200円(マウスピース代100円含む)	
パントマイムショー「ウンポコバラエティ!」	喫茶 ひととき (コーヒー・紅茶、パン)	
参加費: 大人 500 円・3 歳~小学生 300 円 10:30~11:30 ※予約+当日受付	10:00~14:30 コーヒー・紅茶 各150円、パン2個150円	
マジックとバルーンアートで笑顔いっぱい!	軽食(ホットドッグの販売) ホットドッグ 150円	
11:45~12:45	12:10~13:10 ※売り切れ次第終了	

(一部有料)

情報図書

情報・図書コーナーの新着図書からピックアップしてご紹介します。



●子どもたちに学びの場を 「無料塾」の挑戦

皐月秀起 幻冬舎(2019/4)

所得格差→教育格差→貧困の連鎖。著者、皐月秀起(さつきひでおき)さんは格差や競争自体は社会に活気やイノベーションをもたらすものとして否定しませんが、「機会の差」が教育格差、所得格差につながるのはフェアではないと言います。「アンフェアな機会の差を解消したい」とスタートした「宝塚つばめ学習会」。本書では塾の立ち上げまでの経緯や苦労から、ボランティアの学生達の生の声や、これから無料塾の運営を考えている人へのアドバイスまで読みやすく書かれており、子どもの貧困問題に対し何かできることはないかと思っている人や、ボランティアや教育に関心のある学生・社会人にとって貴重な手引きとなるでしょう。

情報・図書コーナー

女性問題の解決や男女共同参画社会をめざすさまざまな活動をサポートする情報を収集し、発信しています。 **宝塚市民以外の方も**借りられます。

図書賞出は、[お一人5冊・2週間]です。

図書の貸し出しやビデオ・DVDの視聴には「図書利用者カード」が必要です。初めて情報・図書コーナーをご利用される方は、名前と住所が確認できるものをお持ちください。すぐにカードを発行します。

施設利用案内



詳しくはセンター、またはセンターのHPで https://www.takarazuka-ell.jp/ 電話番号:0797-86-4006

交流室等のご利用

センターでは、学習交流室(5室)とプレイルームを有料でお貸ししています。

グループ活動・ミーティング・講演会等にご利用いただけます。

活動内容・利用者の居住地により受付開始日や料金が異なりますので、詳しくは受付までお問い合わせください。 ※営利を目的とした活動(「カルチャー教室」や「おけいこごと」の指導者による利用を含む)はご利用いただけません。







女性のための相談室

予約電話番号:0797-86-4006

電話	≣ I	加	相談	月・火・木・金・第2、第3、第4土曜 10時~12時/13時~16時	【直通電話】0797-86-3488
	00	什日		10時~12時/13時~16時	予約不要
面 接	±□ ≡₩	≣火	第2 • 第4水曜	(相談時間50分)	
Ш	接	相談	政	10時~、11時~、12時~	要予約
チャレン	ンジ相語	ジ相談 11	第1水曜(原則) 11時~、12時~、13時~	(相談時間50分)	
			11時~、12時~、13時~	要予約	
起業	相 談	第1 • 第3水曜	(相談時間60分)		
	未	相談	政	10時~、11時~	要予約
法律	油	車 相 談	≡火	第1土曜(原則) (市民対象 原則1人1回限り)	(相談時間45分)
	洋		7日 可义	14時~、14時45分~、15時30分~、16時15分~	要予約

※電話相談以外はすべて保育あり(要予約) 年末年始及び祝日の全相談業務はありません。

セクシュアルマイノリティ電話相談

専用電話番号:0797-71-2136

毎週 水曜日 15:00~18:00

(問い合わせ:宝塚市 人権男女共同参画課)

(祝日・年末年始を除く)

自分の性や性的指向に伴う相談をはじめ、さまざまな相談に応じます。本人、家族、友人、教員など どなたでも相談できます。

宝塚市立男女共同参画センター・エル

宝塚市指定管理者

NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西

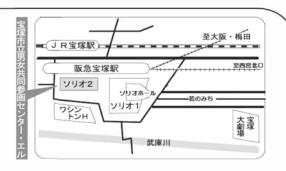
開館時間:月曜日~土曜日(9:00~21:00)

日曜日・祝日 (9:00~17:00)

休館 日:毎月第2日曜日・年末年始

〒665-0845 宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

TEL: 0797-86-4006 FAX: 0797-83-2424



メール: elsenternpo-empower@takarazuka-ell.jp ホームページ: https://www.takarazuka-ell.jp/

発行:2019年7月